

第124回 教育研究評議会 議事要旨

日時 平成24年4月19日(木) 13:30～15:58
場所 事務局第3会議室(4階)

(前回議事要旨確認)

第123回教育研究評議会(定例)(H24.3.15開催)

- 議題1. 学生の懲戒について(資料席上配付:回収)(資料1)
- 議題2. 国立大学法人鹿児島大学役員報酬規則の一部改正(案)について(資料2)
- 議題3. 鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項の一部改正について(資料3)
- 議題4. 財団法人鹿児島大学援助会から本学への財産移管について(資料4)
- 議題5. 薩摩川内市との次世代エネルギーに関する協定書(案)について(資料5)
- 議題6. 学長選考会議委員の選出について(資料6)
- 議題7. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について(資料7)

- 報告事項1. 副学長の選任について(資料8)
- 報告事項2. 学長補佐の選任について(資料9)
- 報告事項3. 学内共同教育研究施設等の長の選考について(資料10)
- 報告事項4. 全学経費による特任教員の採用に関する取扱要項について(資料11)
- 報告事項5. 鹿児島大学教員免許状更新講習実施に係る手当等の基本方針等の改正について
(資料12)

- 報告事項6. 鹿児島大学大崎活性化センター利用に関する申合せについて(資料13)
- 報告事項7. JT跡地整備事業に係る諸課題対策室における検討状況について(資料14)
- 報告事項8. 本学後援名義の使用許可について(資料15)
- 報告事項9. メンター制度について(資料16)
- 報告事項10. シンポジウム「地域と共に考える大学の国際化ー秋入学をこう思うー」の開催について
(H24.4.20)(資料17)

- 報告事項11. 鹿児島大学FACTBOOKについて(資料18)
- 報告事項12. 東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について(24.4.18現在)(資料19)
- 報告事項13. 委員会報告

(総務)

- ①第2回総合安全衛生管理委員会(24.3.29)(資料20)

(研究)

- ②平成23年度第5回研究企画委員会(H24.3.2)(資料21)
- ③平成23年度第10回遺伝子組換え実験安全管理委員会(H24.3.2)(資料22)
- ④平成23年度第1回動物実験委員会(H24.3.26)(資料23)

(教育)

- ⑤平成23年度第4回教員養成カリキュラム委員会(H24.3.21)(資料24)
- ⑥平成23年度第12回学生生活委員会(H24.3.22)(資料25)
- ⑦平成23年度第13回教育センター会議(H24.3.26)(資料26)

(入試関係)

- ⑧平成23年度第10回入学者選抜管理委員会(H24.3.20)(資料27)
- ⑨平成23年度第8回大学院入学者選抜管理委員会(H24.3.20)(資料28)

その他

- 歯学部卒業判定誤り事案に係る和解について(口頭)

[出席評議員] 25名

吉田学長

(理事) 島、下川、阿部、前田

(学部長等) 平井、高津、武隈、土田、宮嶋、與倉、深野、島田、住吉、富永、初井、松岡、高瀬、宮本、米田、安部、菅沼、大嶋、門

(事務局長) 渡辺

[欠席評議員] 8名

(学部長等) 榮鶴、田中、甲斐、越塩、熊本、福井、坪内、野呂

[オブザーバー]

坂東監事

(副学長) 萩野、安部、友清

(学長補佐等) 吉田、鈴木、小栗、山本(淳)、森、有倉、新森、山本(一)、三仲、亀山、藤重、清原、仙波

[事務局]

(部長) 森山、油原、迫田、諏訪原、須崎

(課長) 山崎、川西、伊藤、上國料、通山、仮屋、稲葉、西、荒武、池尻、平原、福永、松野下、黒原

初めに学長から、教育研究評議会評議員名簿、教育研究評議会規則及び教育研究評議会に関する申合せについて説明があった後、同規則第2条及び同申合せ2に規定の学内共同教育研究施設の代表者1名については、各学内共同教育研究施設長からの意見等を参考にして留学生センター長の大嶋眞紀氏を指名し、本日出席頂いている旨説明があった。

学長から、新理事、監事、新部局長、新評議員、副学長及び学長補佐について紹介があった。

また、渡辺事務局長から、事務局の新任の部課長について紹介があった。

学長から、席上配付の昨年6月16日付け「学内会議及び講義中の水分補給等への配慮について(通知)」について説明があり、学内の各種会議等においては十分御配慮願いたい旨依頼があり、また、本教育研究評議会においても水分補給に関して各自適切な対応をとって頂くよう依頼があった。

引き続き、第123回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 学生の懲戒について(資料席上配付:回収)(資料1)

学長から、工学部学生事案について諮られ、阿部理事から経緯等について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり懲戒処分として「訓告」とすることが了承された。

資料は席上配布され、審議終了後回収した。

議題2. 国立大学法人鹿児島大学役員報酬規則の一部改正(案)について(資料2)

学長から、国立大学法人鹿児島大学役員報酬規則の一部改正(案)について諮られ、島理事から国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律の制定に準じて、人事院勧告に係る給与改定等について、本学役員報酬規則の一部改正及び同規則に係る広域異動手当に関する条文の整備を行うものであり、規則改正適用日は法律の施行日である平成24年3月1日とする旨資料に基づき説明があり、審議の結果、

原案どおり了承された。また、学長から、同法律に係るその他の取扱いについては、現在検討中である旨説明があった。

議題3. 鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項の一部改正について（資料3）

学長から、鹿児島大学大学院メディポリス教育振興基金に関する要項の一部改正について諮られ、阿部理事から、①本学大学院連合農学研究科については構成大学（佐賀大学、琉球大学）の学生についても対象とする、②山口大学大学院連合獣医学研究科に在籍し、かつ本学に配属されている者についても本学学生と同様の支援を行う、③各研究科への配分数の算出に当たり、原則として収容定員に基づき端数は切り上げて算出する方式に改める見直しを行うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された

議題4. 財団法人鹿児島大学援助会から本学への財産移管について（資料4）

学長から、財団法人鹿児島大学援助会から本学への財産移管について諮られ、前田理事から、本学の教育・研究活動の発展、施設の充実等のために様々な援助を行ってきた財団法人鹿児島大学援助会が、平成25年3月31日をもって解散することを検討しており、財団の財産を本学へ移管し、引き続き本学において事業を実施していただきたい旨の依頼があったことから、本学において財産を受入れ、事業等を引き続き実施していく旨を回答するものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題5. 薩摩川内市との次世代エネルギーに関する協定書（案）について（資料5）

学長から、薩摩川内市との次世代エネルギーに関する協定書（案）について諮られ、前田理事から、本協定は本学と薩摩川内市が、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、次世代エネルギー分野で相互に協力し、関連施策及び具体的な事業実施に係る企画立案に向けた情報交換等を行い、新産業の創出等を目指し、もって地域社会の発展に寄与することを目的とするもので、このほど薩摩川内市との間で協議していた「薩摩川内市と国立大学法人鹿児島大学との次世代エネルギーに関する協定書」について内容の合意を得たので協定書を締結するものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題6. 学長選考会議委員の選出について（資料6）

学長から、教育研究評議会が推薦する学長選考会議委員に関し、本年4月1日の学部長交代により昨年度末まで学長選考会議委員であった2名の評議員が本年度評議員でなくなったために、本年4月1日から2名の欠員が生じていることから、平成16年11月11日開催の第11回教育研究評議会での合意事項に基づき、本教育研究評議会でも学長選考会議委員2名の欠員補充のための選出を行うものである旨説明があった。

具体的な選出方法については、これまでの教育研究評議会の決定に基づき、以下の方法により選出することとなった。

- ①評議員の投票により選出すること。
- ②2名の欠員について、学長、理事及び現学長選考会議委員を除く評議員の中から、別に配付する投票用紙において、2名の方に丸を付ける形の無記名投票とすること。
- ③3名以上及び1名以下の票は無効とすること。
- ④末位同数の場合は、決選投票とすること。

投票後、武隈評議員、宮嶋評議員の立ち合いによる開票の結果、投票総数25票、有効投票数25票で、上位2名は平井評議員20票、富永評議員13票となったため、平井一臣評議員（法文学部長）と富永茂人評議員（農学部長）が学長選考会議委員として選出された。

議題7. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について（資料7）

学長から、教育研究評議会における学長候補適任者の選考について諮られ、学長選考会議における選考方法の見直しが行われていること等の説明があった後、島理事から、学長選考の方法に関し、学長選考会議において学内意向調査を実施することとなったことに伴い、現行の評議会における学長候補適任

者推薦に係る申合せ（「推薦に係る申合せ」及び「推薦のための具体的手続き等に係る申合せ」）を1本に整理し、「教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ」を新たに制定するものである旨資料に基づき選考方法見直しの要点等について説明があった。

また、学長から、本件は来月まで継続審議とするので、提案について各部局でもお目通し頂き、何か意見等がある場合には、4月26日（木）までに事務局総務課の方に提出頂きたい旨説明があり、提出された意見等については、5月8日（火）に開催予定の部局長懇談会で十分調整等を図った上で来月の大学運営会議を経て最終的には5月17日（木）に開催予定の教育研究評議会において決定したい旨説明があり了承された。

報告事項1. 副学長の選任について（資料8）

学長から、平成24年度副学長の選任について、先月の教育研究評議会で副学長の選任（7人）については報告済みであるが、附属図書館担当の副学長のみ選考中で未定であった旨説明があり、資料に基づき附属図書館担当の副学長の選任について報告があった。

報告事項2. 学長補佐の選任について（資料9）

学長から、平成24年度学長補佐の選任について、資料に基づき報告があった。

報告事項3. 学内共同教育研究施設等の長の選考について（資料10）

学長から、平成24年3月15日開催の学内共同教育研究施設等人事委員会において、平成24年3月末をもって任期満了になる5施設長及び改組新設・名称変更の3施設長の計8施設長の選考が行われ、資料のとおり選考された旨の報告があった。

報告事項4. 全学経費による特任教員の採用に関する取扱要項について（資料11）

学長から、国立大学法人鹿児島大学特任職員就業規則第7条の規定に基づき、学長が別に定めるものとした「全学経費による特任教員の採用に関する取扱要項」（学長裁定）について、本年3月末の大学運営会議メール会議において、委員から提出された意見等を踏まえ、原案に一部修正を加えたものを先週開催した部局長懇談会で調整を図った上で、当該要項を制定した旨資料に基づき報告があった。

報告事項5. 鹿児島大学教員免許状更新講習実施に係る手当等の基本方針等の改正について（資料12）

阿部理事から、指導助言者手当及び実験等材料費を新設すること並びに補助者手当を講習運営費の枠外扱いとすることに伴い、「鹿児島大学教員免許状更新講習実施に係る手当等の基本方針」（平成21年9月9日学長裁定、平成21年9月17日教育研究評議会報告）及び「鹿児島大学教員免許状更新講習に係る手当等の支給要項」（平成21年9月9日学長裁定、平成21年9月17日教育研究評議会報告）の一部を改正するものである旨資料に基づき報告があった。

報告事項6. 鹿児島大学大崎活性化センター利用に関する申合せについて（資料13）

前田理事から、鹿児島大学大崎活性化センター利用に関する申合せについて、当該センターは、地域社会の教育・文化活動や健康・医療の推進、企業や自治体等との産学官連携活動などを通じて、活力ある地域の活性化を図ることを目的として設置されたもので、このほどベッド等の備品を整備し、宿泊可能となったことから、「鹿児島大学大崎活性化センター利用に関する申合せ」を制定した旨資料に基づき報告があった。

報告事項7. JT跡地整備事業に係る諸課題対策室における検討状況について（資料14）

当該対策室長の渡辺事務局長から、本対策室会議はこれまで3回（第1回 H23.12.22、第2回 24.1.27、第3回 H24.3.8）開催されたこと、第2回開催時には学内の関係各所との共通認識を形成するため、鹿児島市から担当者等へ出席頂き現在の進捗状況等について説明を受け、その上で本学からの要望等について意見交換を行ったこと及び3月30日（金）に上荒田町公民館において住民説明会が開催されたことの報告があった。

引き続き、本学から鹿児島市への新交通局施設建設及び新市立病院施設建設に当たっての意見、要望等に対して、鹿児島市交通事業管理者である交通局長から及び鹿児島市病院事業管理者である鹿児島市立病院長名義でそれぞれから提出された対応・検討状況（回答）について、資料に基づき報告があった。

また、当該対策室においては、JT跡地整備事業に係る諸課題について種々検討し、本学から鹿児島市へ提出した意見・要望等に関しても鹿児島市側から一定の回答が得られたことから、当分の間、当該対策室は休止することとし今後何か新たな問題等が生じてくれば、当該対策室会議を開催し対応を協議したい旨説明があった。

報告事項 8. 本学後援名義の使用許可について（資料 1 5）

島理事から、本学後援名義の使用許可（継続 1 件）について、資料に基づき報告があった。

報告事項 9. メンター制度について（資料 1 6）

島理事から、一定の職務経験等を有する教員等（メンター）が相談に応じ助言等を行うことによって、女性研究者及び女子大学院生のキャリア継続又はキャリア形成の支援を図ることを目的としたメンター制度を創設した旨資料に基づき報告があった。

なお、ロールモデルとなる女性研究者が少ないことや、本制度の創設が科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」の一環であることから、女性研究者及び女子大学院生を対象として、当面運用していきながら、充実していくこととしている旨併せて説明があった。

また、男女共同推進センターメンター登録者については、今後随時追加していく旨説明があった。

報告事項 10. シンポジウム「地域と共に考える大学の国際化—秋入学をこう思う—」の開催について (H24. 4. 20)（資料 1 7）

前田理事から、4月20日（金）に開催予定のシンポジウム「地域と共に考える大学の国際化—秋入学をこう思う—」について、資料に基づき報告があり、当該シンポジウムへの出席依頼があった。

報告事項 11. 鹿児島大学FACTBOOKについて（資料 1 8）

下川理事から、①大学経営、部局等経営への活用、②評価の根拠データとしての活用を目的に、過去数年の既存データ（大学概要、学校基本調査、大学情報データベース）を活用し、その推移をグラフで可視化したデータ集（Fact Book）を作成した旨資料に基づき報告があった。

報告事項 12. 東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について（24. 4. 18現在）（資料 1 9）

学長から、4月18日現在の東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について、資料に基づき報告があった。

報告事項 13. 委員会報告

学長から、下記の委員会については、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

島理事から、①第2回総合安全衛生管理委員会（24. 3. 29）について、資料に基づき報告があり、過去2年ないし3年続けて未受診の者について現在リストアップ中であり、追って各部局長宛に通知する旨説明があり、各部局における受診指導及び受診率アップの協力依頼があった。

（総務）

①第2回総合安全衛生管理委員会（24. 3. 29）（資料 2 0）

（研究）

②平成23年度第5回研究企画委員会（H24. 3. 2）（資料 2 1）

③平成23年度第10回遺伝子組換え実験安全管理委員会（H24. 3. 2）（資料 2 2）

④平成23年度第1回動物実験委員会（H24. 3. 26）（資料 2 3）

（教育）

⑤平成23年度第4回教員養成カリキュラム委員会（H24. 3. 21）（資料 2 4）

⑥平成23年度第12回学生生活委員会（H24. 3. 22）（資料 2 5）

⑦平成23年度第13回教育センター会議（H24. 3. 26）（資料 2 6）

(入試関係)

⑧平成23年度第10回入学者選抜管理委員会(H24.3.20) (資料27)

⑨平成23年度第8回大学院入学者選抜管理委員会(H24.3.20) (資料28)

その他

歯学部卒業判定誤り事案に係る和解について(口頭)

学長から、本件については委員、監事及び関係部署のみで審議する旨の説明があり、当該職員以外の職員が退席した後、島理事から本件に関しては守秘義務があることの確認が行われた後、歯学部卒業判定誤り事案に係る和解について口頭により報告があり、今後、経営協議会及び役員会の議を経て和解を締結する予定である旨の説明があった。

次回の教育研究評議会は、5月17日(木)の開催となった。